

【 短 歌 。 俳 句 。 川 柳 】

短 歌

菊花咲く外の空気は清涼で

胸いっぱい深呼吸して

●宮古市 太田屋滋

チャイムなり校門でたら走り出す

児童の背には先生の声

●戸田市 久米壽彦

あぶらゼミ夏終る頃草の上

自然の摂理に涙一粒

●松戸市 秋元輝美

流行のクールウエア使用して

今年の猛暑無難にクリア

●狛江市 根方一吉

雲上の崇める富士や万人の

祈り包みし裾野広げて

●平塚市 田中博由

デイスリーブスホール飾ってある絵見て

家族みんなの表情優し

●笛吹市 植松正幸

コロナ禍の令和の月光窓の辺に

こぼれて千の虫の音流る

●七尾市 近間せつ

泡沫の生命を燃やす寒蟬に

侘びしき心日がな一日

●島田市 石田正和

秋うらら黄金こがねの稲穂頭垂れ

裾野一面色を染めたり

●福知山市 嶋尾 充

ふたたびの人生楽し竿持ちて

語らいつつも潮騒の道

●小郡市 尾花日出成

俳 句

ケイトウのトサカはビロードふ触るや鼓動

●小山市 塚野 京

客送り遠目に白き百日紅

●小山市 原田利江

花むくげ接骨院の目じるしに

●本庄市 長谷川千鶴子

永住権鉢の木に住む蓑の虫に

●戸田市 篠崎志津子

原爆の黒きドームや星月夜

●東京都大田区 小池弘一

大輪の朝顔の紺垣隣り

●立川市 浅見 眞

潮騒の思い出にほふ夏帽子

●小金井市 飯田勝巳

朝顔の反抗したる遊び蔓

●横須賀市 石丸玉蔵

一片の雲なき蒼天秋の空

●長岡市 近藤 博

風鈴や音やかましくねむれぬ夜

●塩尻市 大家協治

ユウスゲや友の面影黄に開き

●塩尻市 奥原光夫

夏の雨あかあか根つきすべりひゆ

●塩尻市 小野正平